

# 御殿場・演習場使用協定協議

## 印野財産区を皮切り

衆議院静岡5区選出の細野豪志氏（民主党）は、来月3月に控える東富士演習場使用協定の更新協議に向けて、国に演習場の用地を賃貸している御殿場市内5財産区議会との意見交換会を始め、9日、第1回として印野財産区議会との会合を同市のゴルフ場で開いた。

印野側は財産区議会によって安全保障政策、議員全員を含む20人が出、演習場と地元との共存関係が変わることはあつて

細野氏と財産区議会との協議は初めて。8月の衆院選で細野氏が5区唯一の選出議員となったことから、地元が抱える課題や要望を国側に伝え、協議を円滑に進めるため開催を提案した。

細野氏と財産区議会との協議は初めて。8月の衆院選で細野氏が5区唯一の選出議員となったことから、地元が抱える課題や要望を国側に伝え、協議を円滑に進めるため開催を提案した。



意見交換する細野氏(中央)と財産区議会議員  
—御殿場市印野

はならない。従来以上に地元の声が国に伝わるよう働きたい」と述べた。

議員からは演習場の安定使用や民生安定事業の継続に加え、少子高齢化が進む地域の活性化支援を求める意見が相次ぎ、「地区の9割が接収されたことで主幹産業の農業が衰退し若者が減っている。道路や集客施設などの整備に理解をいただきたい」との訴えが出た。意見交換会は今後も各地で開催する予定。

2009年9月11日

静岡新聞